



福工会報

* 工友会理念

「会員相互のさらなる結束と母校への支援の継続を目指して」



母校スローガン

Team Fukko

「燃えろ福工生、目指せ日本一」



一般財団法人 福岡工業工友会

<http://fukkoukoyukai.web.fc2.com>



一般財団法人福岡工業工友会

会長 大谷 正義

(昭和四十三年 電子科卒)

〈新年のご挨拶〉

明けましておめでとうございます。工友会会員の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は九州から東海地方に伸びた梅雨前線が西日本を中心に豪雨をもたらし、九州北部では球磨川の氾濫など各地に甚大な洪水災害を及ぼしました。災害を被られた皆様方に衷心よりお見舞いを申し上げます。また、世界中に蔓延した新型コロナウイルスの感染は、長きにわたり私たちの日々の生活や経済活動に未曾有の影響を及ぼしています。工友会や母校を取り巻く環境もかつてないほどの事態に遭遇しています。工友会の活動では各会総会の中止を余儀なくされ、同窓生が集う機会を奪われました。母校においても、部活動の休止、卒業式、入学式や体育祭などの行事の縮小、休校による授業の停止など、学校運営に多くの影響がありました。しかしそのような中にも、生徒諸君は「常笑気流」を合言葉に笑顔で元気に学校生活を送っています。

工友会としても彼ら彼女らに励まされたい年でありました。

「総意と工夫で行動する理事会」

改めて申すまでもなく、工友会創設の理念は「会員相互の交誼を温めその便宜を図ること」。「福岡工業高校が目指すものづくり産業技術者の育成を支援・援助すること。」です。その理念を目的として、一般財団法人であります工友会では五つの事業を営んでおり、そのなかの「母校及び会員相互の連絡並びに援助」及び「母校教育事業の援助」の二つの事業を中心に、総務部、財務部、広報部、業務部、青年部の理事が事業の推進を行っています。

「会員相互の交誼と便宜を図る」

総務部ではUターンや再就職を希望する会員のために、地場産業への橋渡しを行い、多くの企業様から事業の趣旨にご賛同いただき、協力ご支援を賜っています。広報部では業務部、青年部と連携し、工友会報及びホームページ

ジャフェイスブックを活用して、会員の状況や在校生の活躍などの情報を、多岐にわたってタイムリーに提供できるように努めています。青年部では新部長の下、SNSなどこれまでになかった手法を活用して、若い会員に親しみのある魅力的なコミュニケーション作りをしています。平成・令和卒業の会員におかれては、青年部に参加していただき、若々溢れる新しい形の工友会をぜひ創っていただくようお願いいたします。

「福岡工業高校が目指すものづくり産業技術者の育成を支援・援助すること。」財務部や業務部が中心となり、部活動や生徒会活動の助成及び教育研究用資器材の寄贈並びに無償の奨学金など、多岐に亘る支援が教育の目的に沿ったものとなるよう、事業予算の適確な執行に務めています。このように理事全員で工友会の理念の実現に向けて、今年も引き続き事業の遂行に邁進いたします。

近年、AIやドローンなどの出現に見られるようにイノベーションが急速に進んでおり、母校には大きな変化に対応できる新たな技術者の育成が求められています。生徒諸君が多様化した社会に出て、力を遺憾なく発揮できるように母校を支えるのが工友会の目的であり、工友会の存在そのものです。そのためには十分な予算が必要ですが、しかし誠に遺憾ながら原資となる会費の納入は年々減少の一途です。特に今

年度はコロナ禍による経済の停滞もあり、現状では会費の収入見込みは予算を大幅に下回ることが予想されます。会員お一人お一人の会費が糧となり、母校が目指す高度な技術者の育成を支援することができます。お預かりした会費は母校の教育のためにあまねく大切に運用をいたします。会員各位におかれましては工友会の理念にご理解をいただきまして、より一層の会費納入を切にお願い申し上げます。

今年には母校創立百二十五周年の節目の年です。工友会も母校と共に歩んでまいりました。永きにわたり母校を支え、工友会を導いていただいた多くの先輩諸兄弟並びに教職員皆様の、これまでのご労苦に敬意を表しますとともに、心より感謝を申し上げます。

本年八月に百二十五周年を記念して福岡窓会を開催します。電気、土木、電子の三科が担当となつて鋭意準備中です。時期が参りましたらご案内があらうと思しますので、皆様の参加をお持ち申し上げます。同窓会でお会いしましょう。

末筆ながら、これまで工友会が母校に対し支援を続けてこられたことは、会員皆様のご協力の賜と、厚く御礼申し上げます。

年の始めにあたり皆様のご多幸をご祈念申し上げて、年頭のご挨拶といたします。

令和三年 元旦



福岡県立福岡工業高等学校

校長 市川 仁士

〈新年のご挨拶〉

明けましておめでとうございます。

工友会の皆様におかれましては、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動に対し、多大なる御支援を賜っておりますことに、心より厚く御礼申し上げます。

私も本年度四月に本校に着任し、もうすぐ一年を迎えようとしております。この間、新型コロナウイルスへの対応に苦慮し、感染拡大を防止しながら如何に充実した教育活動を展開し、生徒達の人間力を高めていくかに専念して参りました。先の見通しの立たない中で初めての取組みばかりでしたが、福工生はこの困難な状況の中でも決して弱音を吐かず、部活動の大会など失った多くの活動の機会に代えて、今自分たちができることは何かを考え行動してくれました。私はここに本校の百年を超える歴史と伝統の神髄を感じ、先

輩諸氏が培ってこられた福工魂は脈々と受け継がれているのだということを確認した次第です。

本校は、西日本で最初の工業学校として、工業技術立国日本を支える技術者を多数輩出し、我が国の発展を支えてきました。しかしながら、社会の変化は驚くほど速く、しかも高度化・複雑化しており、本校が担うべき社会的役割も以前にも増して大きくなっております。数々の実績を積み上げてきた本校ではありますが、今後はさらに社会の要請を踏まえ、新たな時代を創り上げる「将来のスペシャリスト」として、梅檀の二葉を大樹へと育て上げたいと思っております。

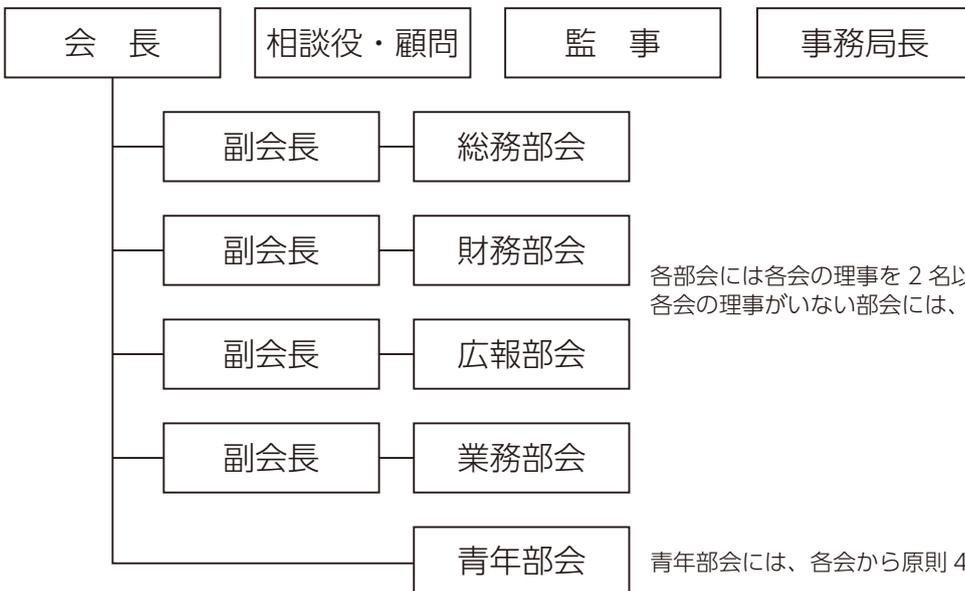
結びに、本年も母校への温かい御支援と御協力をお願いいたしますとともに、工友会の益々の発展と会員の皆様への御健勝、御多幸を祈念申し上げます。新年の御挨拶といたします。

工友会執行体制

2017 (H29) から以下に示します執行体制となっています。

役員については会長1名、副会長(各部長)4名、各会派理事2名及び青年部会理事2名、監事3名、事務局2名、相談役2名、顧問3名で工友会を運営管理しています。

各会派から評議員が会員の代表として最大5名選出され、年度の決算・予算・事業計画等の決議を行います。



各部会には各会の理事を2名以上配置し、各部会において各会の理事がない部会には、各会から部会員として参画

青年部会には、各会から原則4名の部会員が参画

各分会担当理事からのご挨拶

工友会執行体制でご紹介したとおり、各会理事は各分会に所属しております。今回初となりますが、各理事からのご挨拶です。

総務部会

平成元年卒

機友会 梅田 公平

新年あけましておめでとうございます。工友会総務部会に所属し、機友会副会長、ラグビー部OB会事務局長を拝命しております。平成元年卒梅田公平です。令和三年の新春を迎え、福岡工業工友会はじめ機友会の皆様におかれましては輝かしい新年を迎えることとお喜び申し上げます。

旧年はコロナ禍の影響で様々な活動及び総会等もリスク回避をする為、自粛や中止となり大変残念な一年ではありました。そんな中、本校生徒も我々以上に受けた傷は大きく、少しでも支援ができないかと募ったところ、皆さまより寄付金を始め多なご尽力を賜り、母校を愛するOB皆さまの熱い思いを始め、心より感謝申し上げます。本年は百二十五周年合同同窓会が開催されます。我々総務部として各会の会長はじめ皆さんが心を一つとなりこの同窓会が盛況となるよう努めて参ります。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成十三年卒

採鉱金属情報会 秋田 美保

初春のお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの影響もあり、工友会活動もほとんど自粛となりました。今年はずいぶん明るく前に進んでいくように願っています。

福岡工業高校で過ごした時間がこれからの人生の礎となるように、総務部理事として人と人の縁を繋ぎ、育んでいくお手伝いをしていきたいと思っております。

会派、年代、在校生、卒業生の壁をなくし、福岡工業工友会がもっと身近な存在になりますように。

財務部会

昭和六十三年卒

電友会 来嶋 次郎

お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、二〇二〇年を振り返りますと、誰もが経験したことがないコロナ禍において、当たり前の日常が奪われ、あらゆる行事が中止や延期となり、日本経済においても大きな影響を受けた一年であったと思っております。このように人が動かなくなりやすくと、突然

に業績が落ち込んだ様々な業界が日本経済を支えていたと感じた年でもありました。このような状況の下で、工友会の財務部会に携わらせて頂き、工友会活動について考える時間が多くなったこともあり、会費徴収の難しさをはじめ、様々な問題が山積されていることを改めて感じました。

すべてを書き出すことは割愛いたしますが、いつも最後に辿り着くところは、創立百二十五年という伝統ある母校の卒業生であることを誇りに思い、この伝統を深く継承していくために工友会がどのような役割を果たしているのかを一人でも多くの卒業生の方に伝えていくことが、最も重要ではないかと感じています。口で言うのは簡単ですが、なかなか思うようには行かないものです。諦めずに進んでいくしかないでしょう。

これから至急コロナは長く続くでしょう。このような時代だからこそ、会員の皆様に工友会活動を知ってもらえる機会を模索し、今まではない発想と知恵を役員全員で絞り出し、在校生・会員の皆様の手助けを少しでも出来ればと考えています。一人でも多くの会員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

広報部会

昭和五十年卒

粹星会 大内 英治

創立百五周年記念同窓会において、粹星会の年次担当幹事となり、それ以来、粹星会の発展のため、粹星会役員を賜り二十年

近くが経ちました。工友会においては八年前ほど前から理事として参画し、現在は広報部会で活動しております。少子高齢化、高校教育体制の統廃合などで、未来に向けては母校存続が危ぶまれる中、何とか工友会の一助となればとの思いで活動を続けております。特に粹星会におきましては、平成・令和と女性の会員が増大していますが、平成卒の青年層の参加が皆無の状態が続いております。抜本的な改革を行うために、粹星会役員一同活動を続けております。粹星会会員の皆様におかれましては暖かく見守って頂きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

昭和五十一年卒

建友会 松尾 幸一

私は、建友会の副会長をしております。福岡工業工友会の理事に推薦されて広報部会に所属していますが、理事になって日が浅いので、右も左も分かりませんが、頑張っていますのでよろしくお願いいたします。昨年は、皆様におかれましては新型コロナウイルスにより、生活環境や仕事環境が変わってしま大変だと思っておりますが、皆様の方でこのピンチを乗り越えて行きますよう。

二〇二〇年は各会派の総会が中止になり、寂しい年だったと思っておりますが、二〇二一年は百二十五周年福工同窓会が行われる予定ですので、その時に皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

昭和五十五年卒

福工土木・都市工学会 薄 義隆

広報部会に加え、創立百二十五周年福岡工業高等学校同窓会の開催にあたり運営委員会会長と総務委員を兼務させて頂いております。開催の三年前に準備委員会を立ち上げた前回の同窓会に対し、今回は昨年の二月立ち上げということで、約二年遅れましたが、平成七年度卒業の手塚秀作さんを新業務部会長に迎え、この遅れを取り戻し、同窓会の大盛会を目指して全力を尽くさせて頂く所存でございます。皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

業務部会

昭和五十五年卒

化友会 原 健一

新年あけましておめでとうございます。工友会の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は工友会並びに業務部会の活動にご協力を頂き厚くお礼申し上げます。昨年はコロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、健康・安全面を第一に考慮した結果、多数の活動を中止せざるを得ませんでした。

今年八月に母校創立百二十五周年福工同窓会が開催されます。未だ外出自粛や移動の自粛などが求められておりますが、先輩方が築き上げた伝統と校風を受け継いでいくべく、この記念行事がより良いものとなるよう、皆様方のご理解とご協力をお願い

致します。

厳しい情勢の中にあっても「Team FUKUO」のスローガンのもと、母校の発展を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

昭和六十二年卒

電友会 小笠原豪勝

新年明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスの流行により皆様におかれましても大変な影響があった事と思っております。各会派の同窓会も軒並み中止となりました。今年には創立百二十五周年を迎え福工同窓会を予定しておりますが、無事に開催でき、皆様の親睦が深められ、母校在校生へ支援の一助が出来ることを願っております。母校と疎遠となつていらっしゃる皆様におかれましても是非とも同窓生との親睦を深めるとともに母校を思い出す場にして頂けましたら幸いです。

昭和五十八年卒

福工土木・都市工学会 浦谷新一郎

新年明けましておめでとうございます。日頃より工友会活動にご理解とご協力を頂いておりますことに対しまして、厚く御礼申し上げます。昨年は、新型コロナウイルスの発生で、私達の日々の生活が一変してしまいました。楽しみにされておられた方も沢山おられたと思いますが、各会の総会も全て中止になってしまいました。私は、業務部会に所属しており、今年八月に開催されます創立百二十五周年福岡工業高等学

校同窓会の運営に携わっております。コロナ対策はもとより、皆様に安心してご参加

頂けるように一意専心で同窓会開催の準備に邁進してまいります。今年一年が会員皆様にとつてより良い年になりますようご祈念申し上げます。

昭和四十五年

電志会 長澤 茂

まず東京支部の皆様には川崎市在住中ご厚情を頂きお礼申し上げます。私は一九七〇年電子科を卒業後、川崎市の富士通に入社し二〇一六年定年を機に福岡に戻りました。帰福の翌年から理事として工友会に携わり、業務部に所属しています。

業務部では一昨年より百二十五周年同窓会の準備を進めてきました。今後、昨年来より問題となつてい

るコロナウイルスの状況に注目し会の準備を継続してまいります。ご協力宜しくお願いいたします。

青年部会

平成十一年卒

電志会 恒川 満生

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。私は、青年部副部長を拝命させて頂いております。

青年部は平成以降の卒業生で構成されており、在校生、工友会員の支援を目的とし

て活動しています。

活動のひとつとして青年部は毎年総会を開催し、母校の要望を元に授業に使う教材を寄付したり、再就職を希望する卒業生の支援等を行ってまいりました。昨年は、コロナ禍の影響により総会中止も検討しましたが、「こんな時だからこそ行動しよう」という事でオンラインでの総会を開催させて頂きました。初めての試みという事もあり、手探りでしたが何度もオンライン会議のリースールを重ね大成功で終える事が出来ました。福工魂を感じる事が出来ました。運営、広報に携わって頂いた方、参加して頂いた方、御支援頂いた多くの方に御礼申し上げます。

今年度は、五年に一度開催される創立百二十五周年を記念した福工同窓会が開催されます。コロナ対策に万全を期して開催する所存です。多くの方とお会い出来る事を心より楽しみにしています。

平成十六年卒

電志会 伊藤由美子

新年明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスにより生活環境が大きく変わった方も多いのではないのでしょうか。

そんな中、青年部は今までは違った形で活動を行い状況に応じて進化しています。いろんな問題を少しずつ解決し工友会の発展に繋げていくと思えます。今後も青年部を宜しくお願い致します。

一般財団法人 福岡工業工友会 公益目的事業

在校生支援事業として代表的な事業を紹介します。

会員皆様の寄付により以下の事業を実施でき、「燃えろ福工、目指せ日本一」を合言葉に努力している在校生の活躍に支援が可能となります。

- ①教育助成費：高校の教育活動の発展向上に寄与するため、生徒が学校生活を行う上で必要な活動及び環境整備についての助成を行うもの。(予算20万円)
近年の実績：建築科（ものづくりコンテスト九州大会）、機械工学科（高校生溶接技術競技会（熊本大会））情報工学科（IT 簿記選手権全国大会）その他多数
- ②就学助成費：高校教育の発展向上に寄与するため、成績・人物等に優れ経済的に支援が必要な生徒に対し、「奨学金」の支給を行うもの。(予算180万円（15名）)
- ③課外活動助成費：生徒の部活動に関する助成を行うもので九州大会以上に出場する部・学科の遠征費用の一部を助成（予算100万円）
近年の実績：水球部九州大会・インターハイ、ラグビー部全国大会、日本陸上選手権大会、マイコンカーラリー大会、その他多数
- ④課題活動研究助成費：各学科の生徒が課題研究を行う際に使用する材料の費用の助成（予算40万円）
近年の実績：情報工学科（サーバーを活用したシステムの開発と運用）・電気工学科（非接触給電装置の研究と開発）
都市工学科（ドローンによる航空写真測量実用化の研究）
電子工学科（人工知能（AI）を用いた学校案内ロボットの開発）
- ⑤生徒会助成費：体育祭等の学校行事および生徒会広報誌発行に対する助成。(予算50万円)
- ⑥教育活動助成費：各学科の実習等に必要な機材等を購入するもの。(予算200万円)
近年の寄付実績：吹奏楽器、グランドピアノ、トレーニングマシン、3Dプリンター、自動かな盤、書棚

工友会費（寄付）の納入のご協力をお願いいたします。

令和2年度教育活動助成費による寄贈実績



学校図書館システム（約11万円）



カッティングマシン（約33万円）
染織デザイン科



高圧蒸気滅菌器（約57万円）
環境化学科

ノートパソコン（約80万円）
全日制 10台
定時制 5台

総務部会

総務部会長

昭和四十六年 機械科卒

西村 龍二

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

はじめにコロナ感染症で亡くなられた方々に対して心よりご冥福をお祈り致します。また、コロナウイルス感染症による影響で、昨年開催される予定の東京オリンピックが中止され本年七月の開催となりました。

さらに、各会総会も昨年は全て中止となり、会員皆様の旧交を温める機会がなくなりました。誠に残念で、早期にコロナ禍の収束を願っている次第です。

昨年の総務部の活動のひとつとして、『行動する理事会』を発展させるために、各会の会長を招請して『会長の会』を開催予定でしたが、コロナ禍で中止せざるを得なくなりました。また、学校関係者との意見交換会も同様に開催出来ませんでしたので、時期を見て再開したいと考えております。

次に、本校卒業生は技術者として、職場のリーダーとして良質な資質を持つ卒業生が多いことから地場企業の皆様から採用のご期待を頂いております。本校卒業生が地場企業様へ就職、転職がより一層可能となる仕組みづくりを業務部・青年部と連携を図りながら行って参ります。この活動を、校訓『質実・剛健・自律・創造』の福工魂で鍛えて希望の夢を拓いて行く在校生・卒業生を支える工友会総務部としての活動として参る所存でございます。さて、今は創立125周年福工同窓会が開催予定となっております。各会のOB・OG皆様の助力をお借りして、工友会各支部が一丸となって、平成卒以降の卒業生の呼掛けなど多岐に渡って情報を共有し、福工同窓会の開催を支えて参ります。

結びにこれからの工友会の発展と継続のために、一層、工友会各支部が一丸となり工友会活動を頑張る所存でございますので、会員皆様のご支援を賜ります様よろしくお願ひいたします。

財務部会

財務部会長

昭和五十九年 建築科卒

山崎 信博

新年あけましておめでとうございます。

令和2年は、コロナウイルスの蔓延で、国内・世界と歴史に残る未曾有の影響を受けています。

又、熊本の水害では多くの被害がでました。私が携わり新築したばかりの保育園も被害に遭い、初めての経験ですが泥だし作業に行き、マンパワーの必要性を実感しました。工友会も、各会派総会の中止と理事会等の延期とも、各会派活動が出来ず、会費の納入も低調な状況です。通年であれば、総会時の会費納入が各会派合計で八十万前後有るところが有りません。その分を補てんすべく、各会派独自で会費増への取り組みをして頂いており、既に例年以上の会派もあります。

財務部としては、残り三ヶ月、ご協力を呼び掛けて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

又、今後の課題として、各支部とも協力して会費納入・寄付金の多様化を検討すべきと思っております。今年度は、百二十五周年の福工同窓会が開催されます。コロナ禍の影響で定かではありませんが、準備委員会が着々と準備をして頂いております。

盛大に同窓会が遂行出来なす様に願っております。財務部も、より多くの会員の皆様に参加出来る様に工友会の予算を検討し補助したいと考えております。

昨年の母校体育祭はコロナ禍の為、一日だけの平日での開催。例年ならば、大勢の観客がいっしょやるのですが、入場制限で三年生のご父兄のみで来校出来なかつたご父兄はユニチューブでのライブ配信となりました。小雨の中でしたが、生徒は、短縮された種目を一杯取り組んでいました。これも、ある意味特別な思い出になったと思えます。世間では、中止の学校が多い中で、開催を決定された学校長・先生方には、苦渋の決断だったと思えます。大変、感動の一日でした。今年度は、通年通り開催される事を願っています。最後に、会員皆様方から頂戴致しております工友会費(年二千元)は、工友会広報紙及び母校在校生支援に大切に使用して頂いております。

会員の皆様にはご負担をお掛けしてありますが、会費は寄付として大切に使用して頂きますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

広報部会

広報部会長

昭和五十四年 電気科卒

宮島 隆

わが母校は福岡県内工業高校の旗艦校として位置付けられており、文部科学大臣賞などを受賞するなど、全国でも誇れる工業高等学校です。廃止となる工業高等学校もある中で、母校永続のためにも工友会が主事業としております。母校支援の伝統は絶やせません。

会員の皆様には、母校及び工友会ホームページ等を通じて母校と工友会の現状を知って頂いて、在校生の支援継続、各会総会等においては会員相互の親睦を図り、工友会の団結にご協力をお願いしたいと思います。さて、財源確保の手段として工友会活動にご賛同いただける、また、母校卒業生の再就職等の受け入れを要望されている会社の皆様に、工友会ホームページから各社ホームページにリンクを掛ける制度を運用しております。ホームページをお持ちでなければ、リンクではなく広告掲載についても受付しておりますので、ご検討いただくと幸いです。(制度の詳細は工友会ホームページをご覧ください。)

また、フェイスブックを運用しており、最新情報を遅滞なく提供して、今年度から各会派に担当者を設定し、さらに迅速な情報提供が出来るようにしております。是非、フェイスブックの閲覧をご検討ください。会員皆様が、SNSを積極的に利用して頂いて、母校及び工友会の現状に興味を持って頂き、母

業務部会

業務部会長

平成七年 電子機械科卒

手塚 秀作

新年明けましておめでとうございます。

私は、前部長 小柳好成氏のあとを受け、二〇二〇年六月の評議員会から工友会副会長兼任の業務部長を拝命させて頂く事になりました。平成卒では初の副会長という事で、身の引き締まる思いです。

諸先輩の皆様には、多大なるお力添えを賜りながら、更に輪をかけて、母校と工友会の発展のために駆け抜けて参りますので、どうぞよろしくお願ひします。

二〇二〇年は、新型コロナウイルスの影響で、母校の行事・部活動のほとんどが活動自粛となりました。学業も当然ですが、部活動の発展が、知名度を上げ、今よりも多くの生徒を増加させていく事に繋がるものと考えています。

業務部は、この部活動をさらに活発化させるために、支援の拡大をしていきます。

部活動は、学科の垣根を越え、学年を越えるつながりとなり、卒業後の工友会活動に重要な力のひとつとなります。

青年部会と連携しつつ、在学時から工友会を認知してもらい、卒業後は即、工友会の活動に参画して頂けるように取り組んでいきます。

本年も業務部会の運営にご理解とご協力の程、何卒よろしくお願ひ致します。

一般財団法人 福岡工業工友会 青年部会

工友会 青年部長

高山 幸治 (平成五年 電気科卒)

新年明けましておめでとうござい
ます。 会員の皆様におかれましては晴れ
やかな年をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

昨年は全国各地において未曾有の
災害に見舞われ、世界において新型
コロナウイルスの影響が蔓延し、私
たちの生活や経済活動の停滞が今も
なお続いています。私は現在も蔓延
しているコロナウイルスよりも厄介
なものは「ネガウイルス」と思っ
ています。

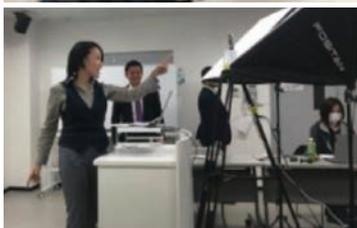
コロナウイルスはコントロールで
きませんが、その物に対する考え方
がネガになつてはならないと常に思っ
ています。だからこそ出来ることは
何かを考え、昨年十月三十一日(土)
に工友会初のオンライン青年部総会
を開催しました。ZOOMというシ
ステムを活用し自宅、職場、あるい
は全世界から気軽に無料で参加でき
ます。具体的にはブレイクアウトセッ
ションという機能を使い、画面上で
小人数(三〜五名)のグループに分
け体育祭についての昔話や趣味や仕
事についてのお話を共有したり、会
員の距離を縮めることができました。
あつという間に無事終了いたしました
。昨年まではオフラインで会場に
て会員が一堂に介して開催した故に
少し物足りなさは否めません。青年

部役員にて更なる改善を図り今年の
青年部総会につなげたいと思ってい
ます。

さて昨年は母校の要望を受け、青
年部からノートPC十五台を寄贈す
ることができました。私たち工友会
は母校の支援を中心に活動している
公益目的事業の団体です。しかし会
員の皆様の会費も年々減少している
状況です。私たちが在学中の頃も実
は工友会の諸先輩方の支援があり今
日に至ります。恥ずかしながら私は
ようやく伝統ある工友会のすばらし
さを感じています。今後は現在の青
年部会が工友会の中心になります。
是非皆様方のお一層のご支援とご
協力をお願いいたします。青年部会
は五十歳以下の卒業生で構成していま
す。私もあと四年で青年部会を卒業
します。是非四十代の卒業生の方々
は母校のためにも力を貸してください
。未来の更なる母校の発展のため
志高き集団で在りたいと思っていま
す。

そして今年も体育祭に青年部とし
て出席することも計画しています。
フェイスブックやインスタグラム、
Twitterにて情報を発信してい
ますので登録をお願いします。
この一年が皆様にとって更に素
晴らしい年になりますことを祈念
し新年のご挨拶といたします。

オンライン青年部総会



青年部総会役員スタジオ側



青年部総会参加者側

創立125周年 福岡工業高等学校 同窓会

今年は母校創立125周年の年にあたり、コロナ禍の状況によっては開催の可否が左右されるところではありますが、現時点では「福工同窓会」を下記のとおり開催する予定です。

120周年までは全会派が集まる「福工合同同窓会」として開催してきております。他の工業高等学校では、「〇〇工業高等学校同窓会」として開催されており、会派を意識した開催はされていません。

母校同窓会の特徴としては、現在では9会派と2同窓会支部（粋星会・建友会・機友会・採鉱金属情報会・化友会・電友会・土木都市工学会・電志会・定友会・東京および糸島地方支部）があり、各会派でほぼ毎年同窓会を開催していることが上げられます。

現在までは、各会派の同窓会が母校の主体の同窓会として開催され、全会派が集まって開催する合同同窓会は3年または5年毎で開催されてきており、従的な存在でした。近年では、母校の創立5周年または10周年毎に開催してきております。合同同窓会として開催することになった経緯は、母校卒業生の国会議員選挙を応援するために全会派を集めたという話もあります。

しかしながら、近年の卒業生の実態としては、卒業科ではない他の業界で活躍されてある会員も多くおられ、産業界・建設業界では仕事の関係から科を横断した横つながりという実態があることと、平成年代以降の会員の意識としては、母校のスローガン「Team Fukko」にあるように会派は気にしない各会派の縦系列重視ではない横系列重視で、他校と同様な「福工同窓会」を望んでいるように思います。

この現象は、体育祭が影響しているようであり、2日間開催される福工体育祭は一般観覧者を7千名近くも集客する、学校一丸となった開催（観覧して頂けるとよく分かります。）であり、在校生は科を超えた福工の一体感を感じていると思います。

今後の母校同窓会の在り方として、各会派の同窓会は継続されるものとして、今回の125周年記念同窓会以降については「合同同窓会」という呼称ではなく、母校スローガンに準じ、「Team Fukko」の意向を汲み取り、「母校創立〇〇〇周年記念福工同窓会」として開催したいと考えています。

今回の福工同窓会は「コロナ禍」を克服し、「新たな福工工友会」の第一歩になるものと考えており、開催に当たってはコロナ対策を万全に行い、多くの会員の皆様が安心してご出席して頂けるよう準備を進めて参りますので、是非、ご参加のご検討をお願いいたします。

現時点では、準備検討段階ですが、詳細についてはホームページ及びフェイスブックでお知らせします。また、各会派からもお知らせがあると思いますので、心待ちにしていだければと思います。

母校創立125周年記念 福工同窓会

期	日	令和3年8月14日（土）
場	所	ホテルニューオータニ博多 福岡市中央区渡辺通1丁目1（代）092-714-1111
会	費	7-8千円を予定（現在、高齢者・若年者等の優待等を検討中）
会	員 参 集 規 模	600名以上（会場収容人員 約1,000名）
運	営 担 当 幹 事 会 派	電友会・福工土木都市工学会・電志会

粹星会

粹星会会長

昭和四十七年 織維科卒
上田 義人

謹んで新年のお慶び申し上げます。毎年、会員の皆様には色々ご支援ご協力を賜り、役員一同深く感謝申し上げます。昨年も、台風大雨被害が続出、この数年間の自然災害は過去を越しても類の無い事案ばかりです。被害に遭われた全国各地の復興を心から祈っています。

世界的に流行しているコロナウイルスの影響で、社会、仕事、生活、イベント関係等が大きく変化、日々感染防止に心掛けて、早急終息を祈るばかりです。

さて、本年八月十四日(土) 十八時三〇分 ホテルニューオオタニで創立百二十五周年福工同窓会が開催予定です。(新型コロナウイルス対策) 会員の皆様、同級生、先輩後輩にお声を掛けて頂いて多数の御出席をよろしくお願い申し上げます。

毎年、工友会会費の納入低下で、特に粹星会は危機迫る状況です。切実な問題です。私らの努力不足と反省しています。工友会会費納入、総会御参加の拡大を願っています。

平成卒業生の皆様、仕事等多忙とは思いますが、青年部会へ参加して交流活動をお願いします。会員皆様のお力をお貸し下さい。

最後に、会員皆様のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げます。

建友会

建友会会長

昭和五十六年 建築科卒
岡 勝則

新年あけましておめでとうございます。日頃より工友会及び建友会に、ご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

又、会員の皆様におかれましては、お元氣でお過ごしでしょうか? 昨年は、新型コロナウイルスが全世界に多大な影響を与えた年になってしまいました。

多くの犠牲者やコロナの後遺症に苦しんでおられる方々には、心よりお見舞い申し上げます。

一昨年は、令和元年の記念すべき年に、『楽しい建友会』というテーマをかかげ多くの皆様に出席とたくさんのご理解、ご協力をいただきました。建友会総会を盛大に開催することができました。

昨年は、十学年下の代表幹事を中心に、当番幹事が『ますます楽しい建友会』というテーマを掲げて、春先から、総会の開催に向けて当番幹事を重ね、十月での日程変更と総会チケットの再版など協議をしてきたのですが、コロナの終息が見通せず、断腸の思いで総会開催を中止させていただきました。

それでも、令和時代のテーマである『楽しい建友会』を行うべく、秋恒例のゴルフコンペだけは、絶対に開催するとの思いで、当番幹事とコロナ対策などの打ち合わせを重ね、おかげをもちまして、絶好の秋晴れのもと去年と同じ規模の三十四名もの参加をいただき、恒例のゴルフコンペを開催することができ、大変喜ばしく、感謝しております。

建友会総会は、当番幹事による運営のもと、総会やゴルフコンペなどを開催して、建友会会員の親睦を深め総会の会費の中から、一年間の運営費を集める目的として開催いたしております。

今年も、創立百二十五周年の工友会合同同窓会の開催予定であるため、建友会総会はありませんが、会員の皆様には、合同同窓会へご協力とご参加をお願い致します。

また秋には、恒例の建友会ゴルフコンペ開催いたしますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

最後に東京オリンピック・パラリンピックが無事開催され、一日でも早く元の生活に戻れる事と、皆様のご健勝、ご活躍を祈願致しまして、年初のご挨拶とさせていただきます。

機友会

機友会会長

昭和六十二年 機械科卒
和田 宣久

新年あけましておめでとうございます。昨年は機友会総会が開催出来なかった事、大変遺憾でございます。

しかしながら、機友会の皆様には、『福工・機友会プロジェクト2020』と題した機友会への募金、また工友会への会費納入にもご協力いただき、大変ありがとうございました。

今年も百二十五周年の合同同窓会の年になります。

合同同窓会の年は機友会総会を行わないというのが通年の考えでしたが、募金にご協力いただいた方々を対象として、機友会総会を開催予定です。

すべての機友会会員のみなさんに周知できたわけではありませんので、募金いただけなかった方ももちろん参加できますのでご安心ください。

まだ以前のようなスタイルの百五十名以上の規模のものは出来ませんが、以前とは思考を変えたウイズコロナ機友会総会にする予定です。

もちろん今回は合同同窓会と機友会総会の両方に参加いただく方には、特典も用意しております。

LINE、ホームページ等でも周知いたしますので、みなさんのご参加をお待ちしております。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

採鉱金属情報会

採鉱金属情報会会長

昭和四十二年 採鉱冶金科卒
久保田 利幸

新年明けましておめでとうございます。採鉱金属情報会会員の皆様におかれましては令和三年の新春を迎え、いかがお過ごしでしょうか。日頃より工友会及び採鉱金属情報会の運営にご支援ご協力を頂きありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の出来事があり、国の緊急事態宣言により感染防止のため、社会活動が自粛を余儀なくされ様々な行事が中止となりました。その中で採鉱金属情報会も役員会で協議の結果中止の判断をさせて頂き、皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。

昨年から、このような状況で日常生活を取り戻すため、「新しい生活様式」の活動が始まりました。ソーシャルディスタンスを保ちながら、人と人のつながりの存在を認め、思いやる心、絆を深めながら共に生きる、「共生」こそが、今、求められています。そして、「共生」の原点は謙虚な心であり、素直な心を持ち続けることだと思っています。

さて、採鉱金属情報会の現状課題は、役員の高齢化と昭和五十一年卒から平成12年卒の会員の皆様に連絡を取る方法に苦慮しています。皆様方で友達や先輩、後輩で連絡が取れる方は事務局まで連絡を頂ければ幸いです。なお、今年は、福工同窓会の開催年となっております。来たる八月十四日ホテルニューオオタニ博多において開催されます。久しぶりの先生や友達との再会で話に花が咲き、食事やお酒が進んで楽しいひと時が過ごせると思います。

参加されたことのない方は、初めの一步は少し重いかもしれませんが、友達と声かけあつて気軽に参加してください。心よりお待ちしております。

今年一年が皆様にとって素晴らしい年でありますように!



機友会 HP



機友会 LINE

化友会

化友会会長

平成二十一年度 環境化学科
岩吉 正弘

化友会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が流行し、日本のみならず世界中が混乱しました。会員の皆様におかれましても行動範囲の制限を伴う状況で、ご苦労の絶えない一年だったと思っております。

化友会におきましても総会の中止など例年にならぬ状況になっており、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しました。

このような環境の中で出来ることとしまして、社会ではテレワークなどの有効活用や人と三密を避けるためのサービスなど、社会状況に合わせた新たな社会活動の環境が出来てきました。

工友会におきましては、青年部総会をオンラインで開催する取り組みをしております。今後、化友会におきましても社会状況に合わせた活動をさらに増やしていきたいと考えております。

会員の皆様が安心して参加していただける安全な総会が開催できるように、努力して参りたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

電友会

電友会会長

昭和五十四年卒
宮島 隆

電友会会員の皆様あけましておめでとうございます。

昨年はコロナ禍のため電友会を開催できずに非常に残念な年となりました。

今年、工友会百二十五周年記念同窓会の年で電友会が幹事担当になります。是非ご参加をご検討ください。

百二十五周年同窓会が八月十八日に開催ということもあり、今年の電友会は開催しないことと致します。百二十五周年同窓会をクラス会の機会としてご参加頂き、全体で世代間交流が出来ればと思いますので、同級生、職域等での身近な同窓生とお誘いあわせの上、ご参加頂きますよう、ご検討をお願い致します。

しかしながら、電友会参加会員の年齢構成は昭和三十年～四十年卒の先輩方が主流で、平成年代の参加が伸びていないのが現状です。幸いにも一昨年は約十名の平成卒の会員が出席して抱頂きました。平成卒の会員の皆さんには口コミでの参加呼びかけをお願い致します。今後の電友会・工友会の発展の可否は平成卒の皆さんの参加次第です。平成年代の卒業生の皆さん、是非、工友会・電友会へのご参加をご検討頂きますよう、よろしくお願致します。

電友会では、ホームページとフェイスブックを開設して可能な限り最新情報の提供に努めていますので、ご覧いただけると幸いです。ホームページは「福工電友会」、FBは「福岡県立福岡工業高等学校電友会」で検索可能です。よろしくお願いたします。

福工土木・都市工学会

福工土木・都市工学会会長

平成七年 土木科卒
渡辺 勝将

新年明けましておめでとうございます。

工友会の皆様には、旧年中、ひとかたならぬご厚情を賜り誠にありがとうございました。本年も工友会並びに福工土木・都市工学会の発展のために微力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

年頭ではございますが、新型コロナウイルスにより犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、罹患された方々の早期回復と一刻も早い感染被害の終息を心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年度は福工土木・都市工学会創設五十周年という大きな節目の年であり、記念総会を盛大に開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、誠に残念ではありますが中止とさせていただきます。

なお、本年は、母校創立百二十五周年にあたり、合同同窓会が開催される予定です。我が福工土木・都市工学会も幹事となっておりますので、改めてOB・OGの絆を深め、伝統ある福工の今後の発展に寄与して参りたいと考えております。是非、周りの同窓生同士お声かけいただき、多くの御参加を頂きますようお願致します。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により多くの学校行事や各種大会が中止となり、生徒は大変悔しい思いをしたことと思います。また、三年生の就職に関しては、新型コロナウイルスの影響により求人数が大幅に減少するなど、大変厳しい就職活動になりました。しかし、後輩諸君は「燃えろ福工生、目指せ日本一」の精神で見事に就職を勝ち取っており、非常に頼もしい限りです。我々卒業生としては、就職先の確保や働く環境の改善などを進め、後輩が就職したいと思えるような業界にしていかなければならないと思っております。

最後にとなりますが、今年一年が皆様にとりてより良い年となりますことを祈念いたしまして挨拶に代えさせていただきます。

電志会

電志会会長

昭和四十二年卒
堀田 和美

新年明けましておめでとうございます。電志会の皆様にあけましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。

昨年一年を振り返りますと、年号は令和二年の子年となりまして、干支(十二支)のスタートの年に当たります。子年は変化が生まれる状態、新たな生命が萌し始める状態で、全く新しいことにチャレンジするには適した年のようです。その中でも一番の大きな出来事は、未知の新型コロナウイルスの発生で世界的にパンデミックして猛威を振るい、マスク着用や三密の厳守、テレワーク等の勤務体系まで通常生活が一変しています。さらに国を挙げて成功させたい東京オリンピック・パラリンピックの開催が今年に延びたことも大きな出来事でした。

さて電志会はこのような情勢の中で、電志会発足五十五周年の節目の総会開催を計画しておりましたが、コロナ禍の中で四月七日に福岡にも緊急事態宣言の発令の後、総会開催の動向を見ておりましたが延期せざるを得なくなり、当会の年度最大の一大イベントの開催が出来ず残念に思っております。

今年度のスタートに当たり、①当会五十五周年総会の開催②若手会員、女性会員の人材輩出と昭和現行世代の融合組織構築③母校への公益目的事業(教育助成、就学助成等)に伴う募金活動の三重点課題を目標に掲げ、邁進してまいりますので、会員皆様のご理解とご協力を宜しくお願申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により多くの学校行事や各種大会が中止となり、生徒は大変悔しい思いをしたことと思います。また、三年生の就職に関しては、新型コロナウイルスの影響により求人数が大幅に減少するなど、大変厳しい就職活動になりました。しかし、後輩諸君は「燃えろ福工生、目指せ日本一」の精神で見事に就職を勝ち取っており、非常に頼もしい限りです。我々卒業生としては、就職先の確保や働く環境の改善などを進め、後輩が就職したいと思えるような業界にしていかなければならないと思っております。

定友会

定友会会長

昭和四十三年卒

下園 正博

あけましておめでとございます。

令和三年の元旦を皆様とともに元気に迎えることができましたことに感謝申し上げます。

昨年はコロナ禍の中、生活が一変いたしました。特に集団での飲食は制限され、四月に予定していた総会が開催できませんでした。昨年内の開催も検討しましたが見送り、残念な一年となりました。

今年には母校創立百二十五周年記念の福工同窓会が開催予定です。定友会としても全面的に協力します。その為にも、福工同窓会を昨年開催できなかった定友会の総会と兼ねたものにするのを検討しています。

私自身のことですが、最近の世の中の流れについていけません。工友会の会議などの連絡もメールとなり、退職しているので聞き忘れもありました。携帯電話もガラ携帯を愛用し、スマートフォンは持っていません。会長としての消費期限が切れているようです。

工友会は青年部ができ、若返りが図られ、活動に元気が出て来ているようです。昨年できたホームページ担当者には定友会からは平成二十三年卒の下澤竜二さんに依頼いたしました。気持ちよく引き受けてくれたことに感謝すると共に若い方に期待しています。

定友会も若い力が必要となっております。今年こそ、新しい体制での運営を目指しますので会員の皆様のご協力をお願い致します。

2021年（令和3年）各会総会予定

現在の各会総会の予定日です。会員の皆様、参加をご検討されてはいかがでしょうか。詳細及び変更が生じた場合は、ホームページ及びフェイスブックでお知らせします。

- | | | | | | |
|--------------------|-------|---------|-----|-----|------------|
| 125周年福工同窓会に代える | ————— | 粹星会 | 建友会 | 電友会 | 福工土木・都市工学会 |
| 開催未定 | ————— | 採鉱金属情報会 | 化友会 | 定友会 | 青年部会 糸島支部 |
| 特別な会を開催予定 | ————— | 機友会 | 電志会 | | |
| 2021年 秋季 開催予定（3年毎） | ——— | 東京支部 | | | |



代表取締役
山崎 信博 (昭59:建築科卒)
保育環境デザイン・設計・施工
一級建築士事務所
有限会社空間デザイン事務所
〒810-0054
福岡市中央区今川1丁目24-11-302
PHONE : 092-737-7675
E-MAIL : kuukan.yamasaki@herb.ocn.ne.jp

ご家族の安心の未来のために
相続のお悩み解決しませんか？

相続が
争族になる前に



手塚総合保険事務所
福岡県大野城市瑞穂町31102101 携帯 080-3724-9459
平成7年・電子機械科卒
手塚 秀作

WEBツールを使って受付業々！

同窓会を開こう！
幹事さんのお手伝いをいたします！

ドローン空撮
4K品質 スチル・動画

小野高速印刷株式会社
TEL. 097-556-4141
https://www.ohp.co.jp

福岡県立福岡工業高等学校
Civil engineers



土木・都市工学会

有限会社 三喜商事

取締役 高木 喜 幸

事務所 福岡市東区香椎 3-29-5
TEL 090-5029-5320
FAX 092-692-9190

福岡工業高校売店 福岡市早良区荒江 2-19-1
TEL&FAX 092-822-2203

電子科・電子工学科OBOGゴルフ愛好会

FKオレンジ会 **!!初心者大歓迎!!**

万年幹事 大谷正義(S43年卒)

年に2回(5月11日)電志会の親睦コンペを開催
電子科・電子工学科OBOG皆様の参加をお待ちしています

参加を希望する方は万年幹事 080 (3374) 9439 又は masa.oldcrow@gmail.com まで連絡ください。日程が決まりましたらお知らせします。

FKオレンジ会は平成26年10月福岡県高校OBOGゴルフ大会に出場し、見事チーム優勝に輝きました。

東京支部便り

工友会東京支部会長

土木科 昭和四十一年卒

坂口 良孝

新年明けましておめでとうございます。工友会会員の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年の干支は「辛丑年（かのとうし）」となつています。特に土生金（どしようきん）と言われ、土から金が生じるイメーじです。勉学や仕事、健康などそれぞれが相互に影響をもたらし合い、何かに行き詰まった時は全く別のものから活路を見だし、新たな生命がさざし始める状態なので、新しいことにチャレンジするのに適した年とも言えるでしょう。東京支部においては、十一月には三年ごとの支部総会を開催いたしました。例年、母校より学校長様 又、工友会本部より会長様を初め関係者の出席を頂き支部会員との交流と学校の現況を懐かしく談笑します。

是非多くの会員の皆様の参加を期待いたします。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、国内でも感染者の増加により、国家的行事や各都市における催しも中止となり、経済的な損失は、計り知れない模様です。このような状況を本年の「干支」の運勢のように土から金を見出し、邪気を吹き飛ばしましょう。

更には、延期となりました、東京オリンピック・パラリンピックが装いも新たに盛況の元に開催されますことを期待してやみません。

東京支部令和二年の活動内容を少し触れ

させて頂きます。

令和元年度 福岡工業工友会 入会式へ東京支部会長として出席し東京支部の概要及びその役割と活動状況を報告いたしました。又、首都圏就職者への勧誘を試みました。コロナ禍での支部活動は、三密になることを避け全ての行事を見合わせました。支部恒例の春季・秋季ゴルフ大会も春季は残念な思いの中、中止いたしました。

秋季については、令和二年十月十六日（金）チャンピオンコース 森林公園ゴルフ倶楽部に於いて、マスク着用、ソーシャルディスタンスを確保し開催いたしました。参加者は十一名の精鋭です。特に大阪より参加された、藤田浩（工化昭和三十八年卒）様の参加には感謝に堪えませんでした。

結果は次の通りです。
優勝 芳野 剛（工化昭和三十八年卒）二位 島義勝（機械昭和五十七年卒）三位 小山知榮（建昭和三十七年卒）の結果でした。パーティーは控え、表彰式のみ執り行い、優勝者以外の参加者は次回の雪辱と優勝者は連覇を胸に抱き散会致しました。次回も東京支部以外の方も大歓迎いたします。では是非とものご参加を希望します。

本年は皆様にとって良い年でありますようにご祈念申し上げます。
令和三年 元旦
卒業生の皆さま、東京へ出張や転勤移動の際は左記へ連絡をお願いします。
※連絡先

東京支部会長 坂口 良孝（土木昭和四十一年卒）

事務局幹事 中島 幸雄（機械昭和四十八年卒）

連絡先については工友会事務局でご確認をお願い致します。

糸島支部便り

糸島地区工友会会長（福工糸島同窓会）

昭和四十一年 土木科卒

鳥巢 隆

福岡工業工友会の皆様、明けましておめでとうございます。

通常であれば、「希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。」と、ご挨拶すべきところですが、昨年春先からの日本国内における新型コロナウイルス感染症の発生により、長期にわたる自粛で心身ともに振り回され、先行き不透明な年を迎えました。

しかしながら、この危機を絶対に乗り越えなければなりません。新型コロナウイルスの終息を迎えて、東京オリンピック・パラリンピック等の開催、昨年来から中止となっている全国の各種行事が早期に復活して日本経済が戻り、元氣ある日本の日常生活に戻れるように願っています。

不透明な幕開けの年を迎えました。しかし、工友会の皆さん、ここはじつと我慢をして頑張ってください。さて、私ども「糸島地区工友会」の例年の活動は、総会は二年に一回でしたが、年齢層を広げて若者が気楽に参加できるように毎年開催する「福工糸島同窓会」として改め、十月下旬

に開催することとして準備を進めていました。しかし、多くの人が集まる行事の開催は、感染症クラスターの発生が危惧されたため、中止と致しました。

しかし、毎年開催の恒例の親睦ゴルフコンペについては、コロナ自粛のストレス解消を図るために、二丈カントリークラブにおいて十月十四日に開催しました。今回は、

工友会役員から大谷会長、山崎副会長、堀田監事の参加を頂き、晴天の下、各ホールともナイスショットの声飛び交い、日頃のウップンを晴らせたようでした。成績は優勝、準優勝及び敢闘賞はすべて工友会三名の方でした。賞品は、糸島牛などと豪華でした。（名前は黒塗りにします。糸島地区の皆さん頑張りましょう。）ゴルフコンペについては、福工会報をご覧になっている糸島地区の会員の皆様のご参加をお待ちしています。

最後になりますが、母校を思う糸島地区卒業生として、「福工糸島」の名を広げるための活動をして参りますので、皆様のご支援と活動への積極的なご参加をお願い致します。

また、長期化する感染症に十分に留意して予防され、皆様方の健康が守れますようお祈り申し上げます。

（連絡先）

糸島工友会事務局

糸島市前原西一丁目九番五号

野口 文男 土地家屋調査士事務所

（土木科四十三年卒）

☎〇九二一三二一〇一三二

恩師

染職デザイン科

田口 晋 先生



先生のご出身は、北九州市八幡東区です。

小学、中学、高校は北九州市、スポーツはバスケットボールで心身共に鍛錬されました。

高校卒業後は、大阪の近畿大学工業化学科へ入学。大学卒業後、昭和五十六年、堺市の堺田中亜鉛株式会社へ入社。

堺田中亜鉛株式会社の勤務時代では、先生の勤勉実直、後輩の面倒見の良さから、各地から入社してくる高卒後輩達に対して、色々な悩みや不安等の相談を受けたり、社会人としての基本的なマナー等を指導されていました。

そんな時、高校卒業後直ぐに就職してくる後輩達の姿を見て、「高校在学時代に色々な指導が出来れば、社会人

への何らかの基盤が育成できるのではないかと考えて決意され、教員採用試験にチャレンジされました。

昭和六十年から小倉工業を始め、福岡工業、香椎工業、福岡工業、三池工業、三十一一年三月三十一日にご勇退、引き続き再任用教員として同年四月から現在も福岡工業で活躍されています。

先生の教育方針は、生徒に学科の習得をさせることはもちろんのことですが、「社会人としてのコミュニケーション能力」を身につけて卒業して欲しいと、心から思われています。先生の福工に対する思いは、「私自身を成長させてくれて感謝しているし、周りの人達にも感謝、生徒に感謝」だそうです。先生の今後の福工に対する思いは、何らかの形で恩返し出来ればという気持ちで一杯だそうです。

ところで、先生の趣味は旅行だそうです。旅行先としては、堺市に一時在住されていた関係から、関西圏(伊勢、三重方面、金沢方面)へ旅行したいと言われています。

しかし、先生の趣味は、趣味というよりも、いつも奥様と健康でブラブラで各地を廻りたいことが本音のようです。

勤勉実直な人柄で落ち着いた明確な口調で授業され、生徒に対する熱い心を持たれ、在校生・卒業生からも慕われる先生であると実感しました。

粋星会会長 上田 義人

会員計報

【粋星会】

S 21	鋤崎 保男	不明
S 24	遠藤 強助	R 1・9・27
S 27	十時 義勝	R 1・6・14
S 31	大塚 尚人	H 30・11・1
S 31	平方 通	R 1・6・15
S 32	石橋 治	不明
S 32	長 定信	不明
S 32	山田 鎮臣	不明
S 41	中村 博誌	H 25・4・17
S 14	大村 一雄	不明
S 15	中村 信	H 31・3
S 17	平原 良輔	H 24・2・1
S 18	井上 弥須男	R 1・9・22
S 18	藤野 喜春	H 28・10
S 21	小山 新一	R 1・8・5
S 23	千葉 典久	H 31・1・24
S 23	半田 喜八	不明
S 25	志水 高三	H 31・3・20
S 26	平野 義明	R 1・7・27
S 30	河原 正太郎	H 29・8・25
S 38	平山 善磨	H 31・4・20
S 39	中島 光	H 22
S 40	藤村 嘉伸	H 31・4・21
S 44	永尾 孝雄	不明
H 4	矢野 吉則	H 26・12・8
S 24	中野 保彦	H 30・9・10
S 35	坂本 熊男	R 1・5・23
S 36	船津 政隆	R 2・5
S 38	湯田 隆英	R 2・6
S 40	清原 憲一	不明
S 43	光安 文人	R 2・7・23

【採鉱金属情報会】

S 18	石橋 徹	不明
S 18	今井 秋穂	R 1・11・28
S 20	遠藤 賢蔵	H 17・1・15
S 21	横山 茂昭	R 1・11・10
S 25	大迫 俊一	不明
S 25	木村 勝昭	H 24
S 27	城戸 保雄	H 30・11
S 32	安部 武之	R 1・9
S 35	持田 憲一郎	H 26・9
S 36	石松 浩一	R 1・12・8
S 36	波止 攻	H 28・2・3
S 44	日比生 伸一	H 29・9
S 20	笠井 和郎	H 29・5・10
S 20	渡邊 正勝	R 1・12・27
S 24	古泉 芳男	H 28・1・28
S 25	小島 昌弘	R 1・8・12
S 26	武末 俊明	H 20・2・12
S 28	安部 勲	H 31・4・3
S 35	二見 優	不明
S 44	岡部 文明	R 2・4
S 29	岡 今朝雄	R 1
S 34	日野 紀男	R 2・3・28
S 36	嶋 徳満	R 2・1・26
S 48	畑江 君徳	9・19
S 27	安陪 博	R 2・7・11
S 30	占部 浩三	R 1・8・17
S 33	大串 巖	R 1・8
S 36	松永 専蔵	H 29・9・23
S 43	安武 和義	R 1・12・8

【土木・都市工学会】

【電志会】

旬の人

平成二十年 染織デザイン科卒

筑紫 陽平



平成二十年染織デザイン科を卒業致しました、筑紫陽平と申します。

この度は、この旬の人の記事を書かせていただくこととなりました。

学科名が新しくなった年に入学し、在学中は多くの事を学ばせて頂いたと思っています。

部活では、野球部に所属し、体力面と精神面を鍛えても頂いたと、この記事を書きながら感じております。

卒業後は、現ヒルトン福岡シーホークに入社し平成二十七年退社、現在はホテルクリオコート博多にて勤務をしております。今年でホテル業界の仕事に携わり十三年が経ちました。この仕事をしついでいく中で、人と人との繋がりの大切さを強く感じさせて頂いております。粋星会、電友会をはじめとする、各会派のOB会、野球部卒部式、先輩方の同窓会や忘年会など多くの場面で

当ホテルをご利用頂き、卒業してもなお、このように福岡工業に関わる皆様にお会いし、色々な話が出来ることが仕事をしついでいく中で一つの励みとなっております。

今年、世界中を巻き込みパンデミックの宣言にもなった新型コロナウイルスの影響を大きく受ける形となりました。ホテル業界や飲食業界にとっては大打撃となったと言っても過言ではありません。当ホテルにおいても相次ぐ予約のキャンセルなど、今までに体験したことない状況に、不安な日々が続きました。各県での緊急事態宣言や、著名人の死亡ニュースなど、世界中を震撼させたのではないのでしょうか。私の勤務するホテルも休業を余儀なくされました。

この記事を書いている十月現在では、少しづつではありますが博多の街並みも賑やかになってきたと感じております。

しかし、まだまだ先々での私を含め皆様方の不安もつきないとは思いますが、何事も前向きに考え行動していくしかないと思っております。新型コロナウイルスが終息し、再びOB会や同窓会を開催して頂き、皆様にお会いできることを楽しみに博多の地で精進して参ります。

最後になりましたが、福岡工業高校の益々のご発展と卒業生の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

旬の人

昭和五十三年 定時制機械科卒

井手口 栄裕



私は、昭和五十三年機械科を卒業しました。担任は滝川茂之先生です。現在九十三歳になられます。クラスは十五名でその内六名で昨年先生宅へ伺いました。先生は一人一人の事を覚えていらつしやいました。その中には先生の励ましを受けながら学校を辞めずに、今は社長になつている者もいます。

当時私は卓球部に所属しており放課後の二十一時から二十二時半まで練習し、翌朝六時には大工として働く生活を四年間続けました。その結果県大会で団体と個人で優勝し、定時制の全国総体に出場する事が出来ました。仕事と学業との挑戦の日々でしたが四年間皆勤し、卒業式には特別賞を頂きました。私の二人の息子も、本校の卒業生で、

やはり卓球部の一員として、顧問の柴田先生のご指導のもと高校総体では全国ダブルス五位になり、福岡県の公立高校で初めてのランクに入りました。

私は、卒業後二十七歳で独立し、工務店として現在に至っています。家屋の建設、国立公園の施設工事に携わっています。たくさんの人達が自分の造った施設で思い思いの時間を過ごす事を想像すると感慨深いものがあります。

今年、コロナ禍の影響により、手掛けている仕事を一時中断せざるを得なかった大変な一年となりました。人類の想像を超える状況が続いておりますが、前を向いて人と人のつながりを大切にしながら、日々を過ごしてまいりたいと思っております。

前回平成三十年定時制合同同窓会の実行委員長を務めました。先輩や同級生のお力を借り無事に役目を果たせたことに感謝します。これからも工友会、定友会の更なる発展のために微力ではありますが、お手伝いをさせて頂きたいと思っております。



学 校 紹 介

進路指導室から

今年度、世界的なコロナ禍の状況下、休校が長引いた影響もあり高卒の採用選考の開始が例年の九月十六日から十月十六日へと一ヶ月ほど後ろ倒しになりました。また、大学生の就職選考もオンライン化が増える中、高校生の採用もこれらと同様の実施を考える企業も増えてきました。さらに、採用に関しては、年度当初の採用数を見直すなど短期間の間に高校生の就職活動を取り巻く環境も多くの変化がありました。

さて、本校の今年度の就職状況ですが、求人について見てみると、求人数は昨年と比べ約十三％減少したものの一人当たり二・九社と依然として高い数値を示しています。この数値からも多くの企業から本校生徒への期待が高いものであることが伺えるかと思えます。これも多くの卒業生のご活躍が企業から高く評価されている事だと感じております。

ところで、就職希望者数は、学年全体の六割程度の生徒が就職（公務員を含む）を希望しております。コロナ禍で社会の経済状況も厳しい状況の中、十一月十六日現在、就職希望者の九割程度が一次試験で内定をいただいております。一割の生徒が二次試験の該当となりましたが、二次試験における求人も一次試験同様に大手企業を始め多くの企業から求人票をいただいておりますので、二次試験対象生徒も自分自身の活躍の場をしっかりと見出してくれるものと期待しております。

公務員希望者においては、二十四名が希望しており一次試験に十九名が合格し、十一月中旬までに、二次・三次試験が実施される予定です。

大学進学においては、大学入学者選抜改革が進み、今年度より入試の形態が大きく変わりました。今までの推薦入試（指定校推薦・一般推薦など）

が学校推薦型選抜に、自己推薦型入試（AO入試）が総合選抜型に、大学入試センター試験が大学入学共通テストにそれぞれ変更となり、入試の制度が多様化されて専門高校からの上級学校進学も、以前より枠が増え進学しやすい環境が整いつつあります。

大学・高専・専門学校への進学希望者は、学年全体の四割程度で、そのうちの七十五％が大学・高専への進学を、二十五％が専門学校への進学を希望している状況です。また、十一月十六日現在、国立大学・私立大学・高専に延べ二十六名が、専門学校に三十三名が合格しております。大学入試も始まったばかりですのでこれからの結果が期待されるところでです。

これからも本県を代表する工業高校として、卒業生によって培われた大きな信頼を持続できるよう尚一層人間力と学力を高める教育に邁進してまいりますので、これからも工友会の皆様方のご理解とご支援をどうぞ宜しくお願いいたします。

進学指導室より

今年、九月十五日は総合型選抜（旧AO入試）の出願日でした。本来なら、九月一日が出願日でしたが新型コロナウイルスの感染拡大の影響で後ろ倒しになりました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、大学入試にも大きな影響を及ぼしています。

もともと今年度は大学入試改革の初年度でした。「大学入試センター試験」が「大学入学共通テスト」にかわり、これに伴い英語民間試験の導入、国語・数学での記述式の実施、ポートフォリオの導入などが目玉となるはずでした。しかし、英語民間試験の導入は地域格差などが強調され中止、記述式の実施は採点ミスの確率が高すぎるなどを理由に中止、ポートフォリオの導入は今年八月見送りが決定しました。迷走した結果、共通テストは読解力重視の内容に変わることによって決着したところで新型コロナウイルスの感染拡大です。これ

が日本の社会に大きな影響を及ぼしたことは言うまでもありませんが、教育についても同様で大学入試の場合九月入学の是非という問題でさらに混乱をきたし、「直ちに実施することは想定していない」ということで一応の決着は見ました。

大学入試改革で迷走し、新型コロナウイルスの感染拡大があり、九月入学問題といういわば三重苦で大学入試の詳細はなかなか決まりませんでした。

大学入試の実施期間は、高校側からは「延期」を求める意見もありましたが、大学側は「例年通り」を強く望む意見があったようです。結局、共通テストは予定通り一月十六日、十七日を第一日程として実施、二週間後の一月三十日、三十一日に第二日程として実施し、現役の高校生は選択可能となりました。以前のセンター試験は本試験と別に追試を実施していましたが、この追試が第二日程となったようです。これが新型コロナウイルスの感染拡大対策になるのか、現場では「第二日程では国立の出願まで余裕がない」、「第二日程の会場は確保できるのか」などかなり心配だったようです。

一般入試では、文部科学省の配備要請を受け、八五・五％の大学が何らかの配慮を実施することが決まっています。ある国立大学では二次試験を中止し共通テストの点数と自己推薦書で可否を判断します。またいくつかの私立大学では出題範囲の制限や選択制問題の導入などの配慮を実施予定です。

混乱が続く令和3年度の大学入試ですが受験する生徒たちのことを思いこれ以上、混乱が起きないことを切に願います。

就職内定企業一覧 (令和2年11月16日現在)

(50音順)

Table with 2 columns: 会社名 (Company Name) and 人数 (Number of Employees). Lists various companies such as アイシン精機, 旭化成, AGC, etc., with their respective employee counts.

Table with 2 columns: 会社名 (Company Name) and 人数 (Number of Employees). Lists various companies such as 東京地下鉄, 東芝エレベータ, 東芝自動機器, etc., with their respective employee counts.

就職内定者数 167名

公務員一次合格

Table with 2 columns: 受験先 (Exam Venue) and 人数 (Number of Employees). Lists exam venues like 国家一般九州 (技術), 福岡市職員 技術 (建築・土木), etc., with their respective counts.

延べ 34名

大学・高専合格

Table with 2 columns: 受験先 (Exam Venue) and 人数 (Number of Employees). Lists universities and colleges such as 宮崎大学, 山口大学, 大分大学, etc., with their respective counts.

延べ 26名

専門学校合格

Table with 2 columns: 受験先 (Exam Venue) and 人数 (Number of Employees). Lists vocational schools such as 麻生建築&デザイン専門学校, 専門学校麻生工科自動車大学校, etc., with their respective counts.

延べ 33名

母校クラブ・同好会 活動紹介

今年度は、コロナ禍のために様々な試合や大会が中止となりました。
今回は現在のクラブ・同好会活動を紹介します。

現在母校には35のクラブ同好会があり、各方面で活躍しています。 ① 部員数 ② 活動状況・PR

バスケットボール部

- ① 1年生 16名、2年生 15名、3年生 13名 (計44名)
- ② 私たちは、バスケットボールの技術だけではなく、人間的成長ができるように努力しています。「応援される・憧れられるチーム」を目指し日々練習に励んでいます。現3年生の代は、県大会に出場し、少しずつ上位を目指せるチームになってきています。新チームでは、勝ち続けることにチャレンジし、さらに上位を狙えるように頑張ります。バスケットボール部をこれからも応援よろしく願いいたします。

卓球部

- ① 1年生 10名、2年生 2名、3年生 8名 (計20名)
- ② 8月に令和2年度福岡地区高校卓球大会が行われました。この大会は、高校総体が中止になり、試合の機会を失った3年生の為に福岡地区の卓球部顧問の先生方が企画された大会で、ほとんどの学校が大会趣旨に賛同しエントリーしました。その中で、男子は東福岡高校、女子は中村学園女子高校を破り、男女共に優勝する事が出来ました。1球たりとも気を抜かず、最後まで直向きにボールを追いかける姿に大変感動しました。最高の準備をした者だけが出来る最高の引退試合でした。これまで頑張ってきた3年生にとって良い節目となりました。ご声援ありがとうございます。

サッカー部

- ① 1年生 16名、2年生 18名、3年生 24名 (計58名)
- ② サッカーにおける技術の習得及びチームスポーツとしての規律と尊敬・調和をめざし、“人として、生徒として、選手として、今何が出来るかを考えること”を基本理念とし勝利至上主義に走ることなく、サッカーが好きで、仲間を大切にでき、人間として成長したい選手の育成を目指し“挑戦者の精神”で精進致します。

ラグビー部

- ① 1年生 18名、2年生 16名、3年生 16名 (計50名)
- ② 1942年、太平洋戦争真っただ中、文部省(現文科省)の命令で、ほとんどの体育部は廃部や休部に追い込まれた時期に創部。外国製のスポーツなのにラグビーだけが存続を許された。武士道精神を持った男らしいスポーツだからというのが、その理由だった。2019年、ラグビーワールドカップが日本で開催され、一躍スポーツ競技として脚光を浴びた。2020年、本校でも意識高いラグビー部員たちがコロナ禍の中、今年度も集結し、日々、汗を流し、先輩方の精神を脈々と受け継ぎながら頂点を目指し続けている。また、

陸上競技部

- ① 1年生 22名、2年生 13名、3年生 20名 (計55名)
- ② 今年度は、新型コロナウイルスの影響でインターハイが中止、そして活動自粛の中、3年生にとっては何とも言いようのない気持ちであったと思います。その3年生の思いも酌んで1・2年生には頑張っていたいだきたいと思います。6月より部活動も再開し、7月に入り制限付きでの大会がようやく開催されるようになりました。1・2年生は、9月より開催される新人戦や全国高校駅伝福岡県予選会に向けて夏休みも頑張ってお練習に取り組みました。

硬式野球部

- ① 1年生25名、2年生 28名、3年生 27名 (計80名)
- ② 今年度も硬式野球部を応援して頂きました工友会の皆様に、心より感謝と御礼を申し上げます。
今年のチームは、主将である「深川 拓真」を中心によくトレーニングと基礎練習に励み、心身ともに逞しさを感じる楽しみなチームでありましたが、3月からの新型コロナウイルスのための休校処置により、5月末まで活動が制限されました。しかし、3年生を中心にチームで意識を高め合い、夏の甲子園大会まで僅かな希望を持ちながら本当によく頑張ってきたと思います。残念ながら春から夏の大会まですべての大会が中止になるという、前代未聞の事態になりました。3年生には、本当に次のステージで頑張ってお活躍してほしいと願うばかりです。

ソフトテニス部

- ① 1年生 9名、2年生 13名、3年生 7名 (計29名)
- ② 私たちは目標「県大会ベスト4」、目的「人間形成」とし、日々練習に取り組んでいます。6月には3年生の代替大会である「福岡県高校ソフトテニス大会」が開催されました。試合ができることに感謝し、最後まであきらめず一生懸命プレーする姿が見られました。新チームでは、今までよりも上位に入れるようチーム一丸となって頑張っていきます。どうぞ応援よろしく願いします。

バレーボール部

- ① 1年生 10名、2年生 7名、3年生 7名 (計24名)
- ② 部活動だけでなく、人間的な成長を目指し日々練習をしています。今年は新型コロナウイルスにより大会は限られています最後の大会になる春高予選ではチームの目標である県大会ベスト4を目指し頑張っています。
チームのスローガンである「うったたけ〜」を胸に上位チームにも引けを取らない試合をします。

山岳部

- ① 1年生 3名、2年生 6名、3年生 0名（計9名）
- ② 福岡県の山を中心に登り、長期休暇中は県外の山に遠征を行っています。今後とも応援のほどよろしく願いいたします。

弓道部

- ① 1年生 16名、2年生 7名、3年生 13名（計36名）
- ② 入部者のほとんどが初心者であるにも関わらず、お互いに切磋琢磨し合いながら、競技力の向上を目指して頑張っています。武道館では、大濠高校弓道部や武道館クラブの方々からもアドバイスをいただいています。学校から離れた場所で練習しなければならないため、限られた活動時間になりますが、自分たちで練習メニューを工夫したり、ときにはインターネットの動画を参考にしたりしながら団体戦での県大会出場を目標に活動しています。

バドミントン部

- ① 1年生 34名、2年生 17名、3年生 16名（計67名）
- ② 3年生は、8月実施の大会が実質の引退試合となり最後まで悔いが残らないよう尽力して試合に臨み、決勝トーナメント進出という素晴らしい結果を残すことができました。この日の最後のミーティングでは、3年生が大会に参加できた喜びと自分たちが最後まで部活動をやり遂げた満足感に満ち溢れた表情をしており顧問としても改めて生徒から感動をいただきました。また、新チーム体制に移行後は、大会経験値を高めることを目標に掲げ、初心者対象の大会をはじめ多くの大会に積極的に参加を計画しております。そのような状況下、初心者大会では、男女とも決勝トーナメントに出場し、男子はベスト8、女子は準優勝と次への大会に繋がる好結果を残すことができました。今後も、引き続きバドミントン部員一同で切磋琢磨し、個々の技術と心身の成長を目指し日々の練習に励んでいきますので今後ともご声援よろしく願い致します。

美術部

- ① 1年生 1名、2年生 2名、3年生 6名（計9名）
- ② 私たち美術部は日々、自己の表現技術の向上のために作品制作に励んでいます。今年は作品発表の場があまりなかったですが、体育祭のポスターやファッションデザインコンペなどには精力的に作品を提出し、入選を果たすことができました。コロナの影響でいつもよりも自分の作品と向かい合う時間が増え、様々な試行錯誤を行うことができたこともプラスに作用していると感じています。平面、立体、映像など表現したいことによってメディアを柔軟に変えつつ、作品を作っていきたいと思います。これからも応援をよろしくお願いします。

昨年度より本校ラグビー部には女子選手が1名加入し、男子選手と同じ練習量をこなし、所属している副クラブチーム、福岡レディースラグビーフットボールクラブにおいて、第3回全国U18女子セブンスラグビーフットボール大会の九州ブロック予選を優勝、九州代表として埼玉県熊谷市である全国大会の出場権を獲得しています。今後とも、ご支援のほど、よろしく願いいたします。

ハンドボール部

- ① 1年生 11名、2年生 14名、3年生 8名（計33名）
- ② 私たちハンドボール部は高校から始める初心者がほとんどですが、練習中に教えあいながら活動しています。楽しく活動することをモットーにしているので、元気だけでなく他の部活に負けません。ハンドボールを通じて、人間的な成長が出来るように日々頑張っていますのでよろしく願いいたします。

水球部

- ① 1年生 12名、2年生 4名、3年生 9名（計25名）
- ② 今年度も多大なる応援して頂きありがとうございました。今年度は、コロナウイルスが流行している中、公式試合や県外遠征などが出来ない状況で全国高校総体・国民体育大会も中止になってしまいました。

福岡県では、県内の高校を集め代替の試合を行うことが決まり結果として優勝することができました。また、練習試合等でも部員の半数以上が初心者から始めたという状況の中でもしっかりと勝利を取ることができています。来年度は、まだどうなるのかわかりませんが例年より更なる飛躍を誓い全国高等学校総合体育大会での上位進出、国民体育大会の出場を目指し日々の厳しい練習に励んでいきます。工友会から頂きました助成金は生徒たちの励みとなるように活用させて頂きました。改めて御礼申し上げます。これからの新チームも引き続き応援の程よろしく願いいたします。

柔道部

- ① 1年生 8名、2年生 10名、3年生 7名（計25名）
- ② 現在、感染症防止を丁寧実践しながら活動しています。福岡工業高校柔道部OB会（工柔会）を中心に、柔道倶楽部「工柔会」も稽古に参加され後輩たちに胸をかかれています。先日行われた新人戦中部ブロック予選会ではベスト8（7位）でした。今後一層の精進を誓います。

剣道部

- ① 1年生 8名、2年生 9名、3年生 6名（計23名）
- ② 現在、活動は感染症防止のための制限があるものの再開をしています。福岡工業高校剣道部OB会（剣友会）、早良区剣道連盟稽古会も本校剣道場で稽古を始められ、少しずつ以前の剣道部に戻りつつあります。新人戦の開催も決まり、大会に向けて日々、練習に励んでいます。

吹奏楽部

- ① 1年生 9名、2年生 8名、3年生 2名 (計20名)
- ② これまで多くの楽器を購入していただきありがとうございます。おかげさまで、一昨年度はアンサンブルコンテストで県大会に出場することができました。コロナ過ではありますが、演奏の機会がありましたら積極的に参加していこうと思っていますので、今後ともご支援よろしく願いいたします。

映画研究部

- ① 1年生 2名、2年生 8名、3年生 1名 (計11名)
- ② 真面目に地道にがんばっています！

パソコン部

- ① 1年生 12名、2年生 16名、3年生 15名 (計43名)
- ② パソコン部は、部長を中心にプログラミングとタイピングの練習を行っています。部員の半数以上が情報工学科の生徒ですが、学科に関係なく部員全員で日本語ワープロ検定に合格できるよう、タイピングの速度向上と文書作成の技能を鍛えています。来年の夏こそパソコン甲子園で予選を突破できるように、しっかりと練習に取り組んでいきます。

スペースデザイン部

- ① 1年生 4名、2年生 0名、3年生 5名 (計9名)
- ② 木工班では、来年度に行われる「ものづくりコンテスト」に向けて、練習をしています。今は、家具を製作しており、その中で木材加工技術を向上させるために日々頑張っています。コンペ班では、大学、専門学校等で行われる建築設計競技に応募し、賞をとるために頑張っています。

茶道部

- ① 1年生 3名、2年生 10名、3年生 5名 (計18名)
- ② 裏千家の外部講師に指導を依頼し、週2回月曜と水曜日に活動している。

今年是学校茶道つどいの茶会を始め、地域の茶会など全ての茶会が中止となったため、稽古の中で茶会を設けて様子や雰囲気勉強をしている。卒業時には茶道裏千家より初級の許状がいただけます。

機械技術研究同好会

- ① 1年生 5名、2年生 6名、3年生 8名 (計19名)
- ② 旋盤 コロナウイルスのため、県大会及び技能検定中止

溶接 第11回福岡県高等学校溶接技術競技会
優秀賞 機械工学科3年 永井愛純
優良賞 機械工学科2年 高岩憲人
機械工学科2年 吉椿空人

旋盤・溶接とも後期の検定試験に向け練習に励んでいます。

新聞部

- ① 1年生 2名、2年生 4名、3年生 4名 (計10名)
- ② 毎年、校内向けの新聞「福工新聞」の作成・発行を主な活動としています。また、昨年度は積極的に校外の技術講習会や高文連行事、県大会にも参加し、実践を交えた研修や、他校への取材・原稿作成などを多く経験することができました。今後も引き続き、校内外での活動を通して、文章作成のスキルやコミュニケーション力を磨きながら、楽しく新聞作成に取り組んでいきたいと思ひます。

園芸部

- ① 1年生 3名、2年生 11名、3年生 6名 (計20名)
- ② 校内にお花が飾ってあったら「園芸部」を思い出してください。絶賛部員募集中！！

ラジオ部

- ① 1年生 1名、2年生 0名、3年生 6名 (計7名)
- ② この3年間の間に、文部科学大臣賞3年連続受賞、経済産業大臣賞受賞など数々の荣誉ある賞を受けています。

グリークラブ

- ① 1年生 9名、2年生 10名、3年生 3名 (計22名) (うち、マネージャー2名)
 - ② 合唱は、発声による飛沫拡散がおりやすい活動です。そこで、一般社団法人全日本合唱連盟が定めるガイドライン等を参考に、健康管理を徹底し、また練習方法を工夫して、活動を進めています。例年は、九州交響楽団演奏会に合唱メンバーとして参加したり、地域の複数のコンサートに招待され演奏したりしておりましたが、今年はすべて中止になりました。大会のいくつかも中止で出場機会が減り、新入生はやっと9月が初ステージでした。そんな中、今、自分たちにできることを考え、式典等で使用する校歌・応援歌を、これまでより高音質に録音し直しました。学校行事等で活用してほしいと思ひます。
- 3月 福岡放送開局50周年スペシャルドラマ「天国からのラブソング」へ大学合唱サークル役として出演 (収録は昨年)。
- 9月 「第34回福岡県高等学校総合文化祭 福岡地区音楽会」最優秀賞。県大会出場。
- 10月 「第34回福岡県高等学校総合文化祭 合唱部門県大会」優秀賞。

写真部

- ① 1年生 14名、2年生 7名、3年生 15名 (計36名)
- ② 高等学校総合文化祭写真展を始め、民間企業主催の写真甲子園や各種コンクールに積極的に応募しています。校内活動としては学校行事の撮影を中心に行っています。体育祭では練習期間から当日の様子まで校内ホームページで紹介しています。また、PTAの広報委員会に写真を提供しています。

直線・カーブだけでなく、坂道や途中で線がなくなるレーンチェンジ、直角にまがるクランクなどがあります。コースの長さやレイアウトは、大会に行くまでわからず日頃の練習をもとに対応力も求められる競技です。

文芸同好会

- ① 1年生 4名、2年生 2名、3年生 3名 (計9名)
- ② 毎年、福岡県高等学校総合文化祭文芸専門部福岡地区大会、県大会へ出品しています。平成30年度の大会では、散文部門で全国大会に進むことができました。作品を書いたり、アイデアを出しあったり、自分を表現する場所として楽しく活動しています。

染織技術同好会

- ① 1年生 4名、2年生 3名、3年生 5名 (計12名)
- ② 創部してまだ4年と歴史の浅い同好会です。Tシャツを染めたり、糸からの染色でストラップや組みひもを製作し、染色・織物技術の向上を目指しています。水引や樹脂粘土のアクセサリ・クラフトバンド製のバッグなども製作しており、文化祭での展示・販売を行う予定です。

運動同好会

- ① 1年生 2名、2年生 0名、3年生 4名 (計6名)
- ② 運動同好会は、本校にない部活動を外部で行っている生徒が高体連の大会に出場できるように作られた同好会です。本年度は、競泳2名、サーフィン1名、空手1名、少林寺拳法1名、アーティスティックスイミング1名の6名が所属しています。外部団体に所属し、学校生活も頑張っております。今後とも応援よろしくお願い致します。



福工健児は「目指せ日本一」を合言葉に
様々な分野で日々頑張っています!!
在校生支援にご理解とご協力のほど、
よろしくお願ひいたします。

土木研究会

- ① 1年生 0名、2年生 3名、3年生 2名 (計5名)
- ② 毎年、6月に行われる高校生ものづくりコンテスト(測量部門)での優勝を目指し、トラバース測量における測量器機を扱う技術と計算力の向上に努めています。また、中学生に対する学校説明や小学生ものづくり教室など学科PRにも尽力しています。

電子技術・修理同好会

- ① 1年生 1名 2年生 13名 3年生 5名 (計19名)
- ② 創部は平成29年度(2016年度)です。ものづくりコンテスト電子回路組立部門福岡県大会優勝を目指して、電子回路の設計やはんだ付け技術を身に付ける活動を行っています。また、活動の一環として、大学生・高専生中心の全国大会「種子島ロケットコンテスト」に唯一の高校生チームとして出場しています。また、昨年度は、世界大会までつながっている「缶サット甲子園」にも出場しました。今年度はAIロボット製作に向けてのプログラム学習にもチャレンジしています。

ロボット競技同好会

- ① 1年生 2名、2年生 8名、3年生 6名 (計16名)
- ② 今年度は残念ながら一番の目標である「第27回全国高等学校ロボット競技大会」が中止となりました。しかしながら冬の大会である「トマトロボット競技会」がオンラインでの実施が予定されているため、その大会に向けて日々技術を高めています。また今年度は主に先輩から後輩への技術の継承を目的として日々の活動を行っています。来年度こそは全国大会出場を目指して、生徒および職員一同、努力してまいりますので応援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

将棋同好会

- ① 1年生 3名、2年生 2名、3年生 14名 (計19名)
- ② 和やかな雰囲気、将棋を打っています。将棋ブームで3年生は、14名です。勝敗にこだわらず、楽しく活動を行っています。大会は、4月、7月、10月に行われます。4月、7月は、福岡県立東筑高等学校で行われます。10月の大会は、福岡大学で行われ、新人戦(1年2年だけ)となっています。

マイコンカーラリー同好会

- ① 3年 8名、2年 1名、1年 8名 (計17名)
- ② 自動車の自動運転技術も日々進化しており、その基礎技術を使って走行しているのが、マイコンカーです。
マイコンカーは、車体製作(機械的要素)・基板製作(電気・電子的要素)・プログラミング(情動的要素)といった幅広い内容を学ぶことができる部活動です。AdvancedClassは、50m以上のコースを平均毎秒4m以上で走行、最高速度は毎秒5.6mにもなり、皆さんが想像しているよりもかなり速く走行します。また、コースも変化に富んでおり、

第74回 令和2年度 体育祭 テーマ ～常笑气流～

総合優勝 電気工学科

演舞優勝 染織デザイン科

バックボード優勝 染織デザイン科

各科対抗リレー 電気工学科

9/18コロナ禍の中、多くの学校が体育祭を中止しましたが、母校は例年と異なり1日での開催となりました。

午前中は雨の中の開催となりましたが、例年のプログラムを大幅に縮小して予定通りに開催されました。

見学者は、コロナ禍ということで、3年生の父兄と工友会役員に限られました。福工体育祭は地元の方にも人気があるのですが、残念でした。しかし、生徒たちは活気があふれ楽しそうに演技しているのを見て感動しました。

まだご覧になっていない会員の方は一般見学が再開されれば是非お出かけすることをお勧めします。本当に感動モノです。母校ホームページには「体育祭特設ページ」が掲載されています。



総合優勝 電気工学科



演舞優勝 染織デザイン科



バックボード優勝 染織デザイン科



各科対抗リレー 優勝 電気工学科

母校ホームページ / 体育祭特設ページのご紹介

全国でも例を見ない二日間にわたる体育祭で、有名な我が母校。二日間開催になって約16年近くになるそうで、見学者も毎年7,000名近くになるようです。

しかしながら、昨年は1日の開催に変更され一般見学は中止となりました。今年はコロナ禍を克服して再開を期待したいものです。

また、母校ホームページでは体育祭特設ページが毎年アップされています。昨年の体育祭は、例年通りの練習風景の写真に加えてドローンを使った空撮映像も見れるようになっています。是非ご覧ください。

母校ホームページは「福岡工業高校」で検索可です。

福岡工業工友会個人情報の取り扱いと保護について（個人情報保護方針）

平成27（2015）年9月に改正個人情報保護法が成立し、平成29（2017）年5月30日に全面施行されました。

改正前は、5,000人分以下の個人情報を取り扱う事業者は法の対象外とされてきましたが、改正後は全ての事業者に個人情報保護法が適用され、自治会や同窓会等の非営利組織も該当することとなったため、個人情報保護基本方針を定めたものです。

工友会の個人情報保護基本方針については、ホームページをご覧ください。

同窓会を開催したいので、同級生の住所が知りたいと思った時は…

工友会で管理している会員名簿から、同級生会員の個人情報を得たい場合は、書面による所定の手続きをとって頂くこととなります。

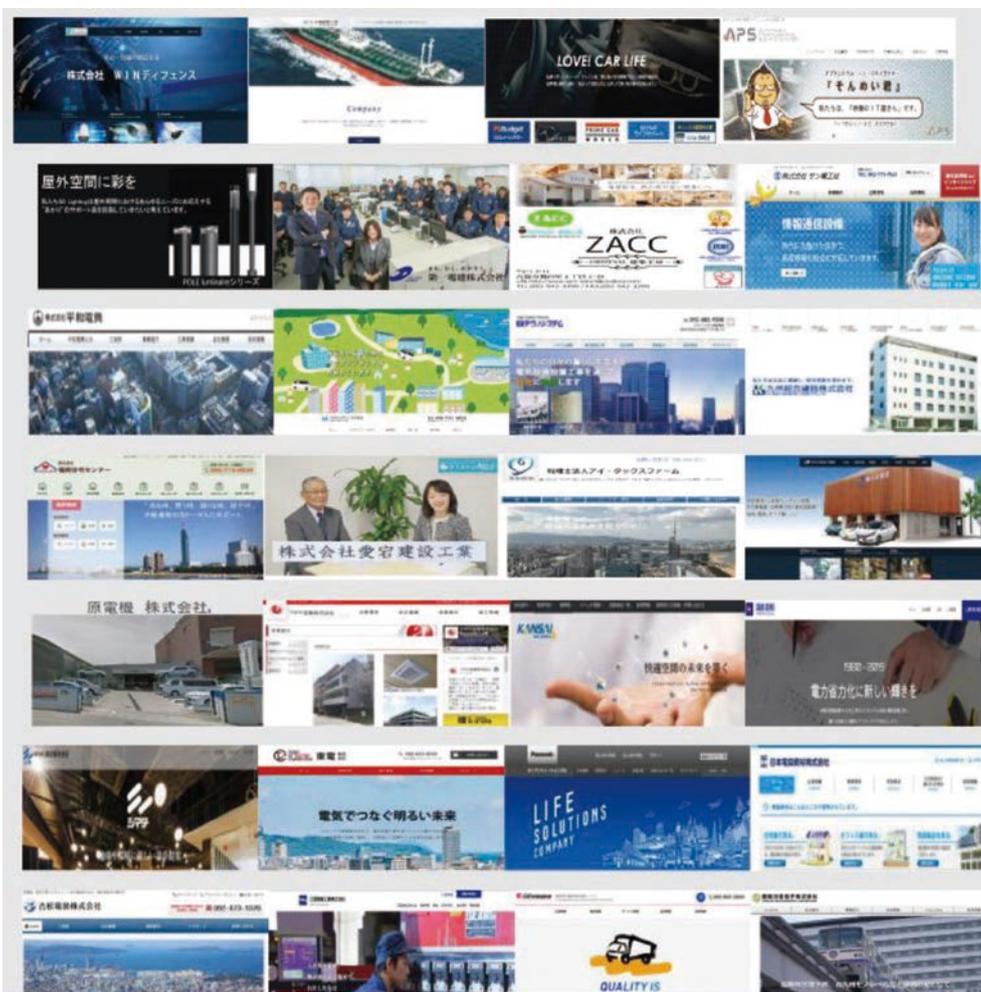
この場合、申請者本人確認のために申請者ご自身の個人情報を提供して頂き、各会派会長を通じてお伝えすることとなります。

ただし、調査対象の会員が情報提供を拒否している場合は、お伝えすることは出来ませんので、ご了承ください。

工友会ホームページ リンク掲載・バナー掲載を募集しています

広告料は寄付金として、ホームページをお持ちの企業が企業名の掲載とホームページへのリンクであれば、年間1口1万円以上。現在、卒業生のみならず協賛していただいている31社に掲載して頂いております。また、さらなる寄付収入確保のためにホームページをお持ちでない企業の方々にはバナー広告を募集しております。

各会からの多数の応募を期待しておりますので、卒業生企業等への募集活動をお願いいたします。この事業においては、福工卒業生の採用を積極的に期待されている企業の方も掲載されていますので、この点についても広く広報をしていただければ幸いです。



寄付（工友会費）のお願い

母校福工は、全国でも誇れる工業高校であり、福岡県では工業高校の旗艦校として位置付けられています。皆さんが卒業した福岡工業高校は、自分の人生でも誇れる学校なのです。

在校生は、工業技術人として勉学に励み、高校生として全国初の資格取得をした後輩や、スポーツ部、文化部において県大会・九州大会・全国大会に出場する等、後輩の躍進には目が離せなせないような状況です。

本工友会の理念にもある日本の工業立国を貫くためにも諸先輩方のご理解とご協力が必要不可欠となっています。

是非、工友会費（寄付）にご協力をお願い致します。

体育祭ではありませんが、競争精神で会費納入にご尽力いただけると嬉しく思います。

会費納入方法については、以下に記載していますので、ご覧ください。

ただし、郵便振り込み及びコンビニ振り込みは、工友会報を郵送されている方に限られます。

工友会ホームページにアクセス



工友会ホームページをご存知ですか？
「福工工友会」で検索してみてください。
工友会の最新情報の提供に努めています。

工友会ホームページ

工友会費自動振込のご案内

郵便貯金口座をお持ちの方は、毎年10月20日（休日の場合は翌営業日）の引落で工友会費の自動払込が可能です。

払込手数料は工友会が負担します。

ホームページ→工友会費のページに郵便局自動払込申し込み用紙があります。払込の手間が省け、郵便局に出かける必要もなくなりますので、是非ご利用のご検討をお願い致します。申込用紙は工友会事務局にお届けください。

発行所
一般財団法人 福岡工業工友会
〒814-8520
福岡市早良区荒江2丁目19番1号
福岡県立福岡工業高校内
電話：092(831)1016(事務局)
092(821)5831(学校)
メールアドレス
koyukai@cocoa.ocn.ne.jp
発行人 大谷 正義
編集責任者 宮島 隆
印刷 小野高速印刷

工友会宛メール



工友会ホームページ



工友会 FACE BOOK



表紙について
表紙の色は「体育祭総合優勝科」の電気工学科を表しています。
「バックボード」は優勝した染織デザイン科です。